

EX.VIEW



新世紀を駆けるメッセージ 21世紀はエクステリアとI・T

エクステリア建材事業本部長 永田 等



21世紀はITの時代だといわれています。私は、21世紀のキーワードとして、さらに環境と生命…即ち自然指向と自然回帰を付け加えたいと思います。

今の時代、あらゆるI (Information:情報) が瞬時に全世界を駆け巡る…あるいはアクセスできる…そして素晴らしいIT (Technology:技術) がそれを支えています。しかしその一方、IT発展の結果として、あらゆるものの多様性が失われはしないか? 特に、多種多様に発達進化してきた生命体の多様性が失われはしないか? もしそうならば、種そのものの滅亡にも繋がりがかねないと危惧する声があります。IT化が、もしこのまま強烈に進むと人類そのものが滅亡に向かうだろうという警告さえあるのです。大げさに地球環境の変化(温暖化 CO2やオゾン層など)とまではいわなくても、ごく身近な自然環境の変化が深刻な問題をひき起こしていることは周知のことです。

ITが生み出しかねない無味乾燥な画一性を克服して多様性をとりもどし、またITの発達をもたらしてくれるであろう余暇を楽しく有意義に過ごすいちばんの途…それが自然回帰・自然志向です。自然は多様性の宝庫なのです。ただ、海や山へ出かけるのではなく、身近な生活の中にも自然を取り入れ、自然と共生する。

21世紀は、都市化の中に自然との共生がますます必要となるだろう…とされます。私たちのエクステリアは、そういう時代のニーズに応え、その実現のお手伝いをするものなのです。その意味で、私はこの21世紀をエクステリアとITの時代!とりたいのです。

基本理念はマーケット・イン思考

こうした時代のニーズがあるということはエクステリア産業に携わる私たちにとって大きなチャンスです。この時代のニーズは、すべてのメーカーにも見えてい

I N D E X

- ① 新世紀を駆けるメッセージ……………1
- ② ガーディングニュートレンド……………3
- ③ 設計ノート……………4
- ④ 第18回エクステリア施工コンテスト……………7
- ⑤ 御庭会通信……………裏表紙
- ⑥ 御庭番スタッフ紹介……………裏表紙

表紙…村西恵津/イラストレーター・デザイナー
インテリア・生活小物デザイン等幅広く制作
活動…2000年九州・沖縄サミットでは、公
式贈答品となった扇子の挿し絵を手がける。

ますし、業界全体がその対応にしのぎを削っています。

現に競争は熾烈を極めています。「なんとしても、その競争に勝ち抜いて生き残らなければならない」それが企業の使命です。商品開発においても、販工店様との協業においても、物流システムにおいても、事業活動のどの分野においても、ひけを取らずに先頭に立たなければならない。そのために私たちは「マーケット・イン思考」を基本理念に据える！マーケットの要望を素直に受け止め、考え方も行動も全てそこから発生するのだ…そこから発生させるのだ…ということを強調しています。

エクステリアに限らず、市場と需要はどんどん変化していきます。そうした中で、従来の固定観念や成功体験だけに頼っているのは、この変化を捉えることができず、的確に対応することなどはなおさらできない。ましてや、時代のニーズを先取りすることは、いよいよ不可能です。

自戒の意味を込めて言いますと、人間はどちらかというと保守的で、殊に成功体験に安住しがちです。世の中の変化を素直に受け入れる柔軟性と感性・感覚を日頃から訓練・練磨して行きたいものです。



成功の原点

だからといって、これは過去の全てを捨て去ることはありません。むしろ成功体験を、その原点に立ち戻って見直すべきです。それらの成功は、いずれも…従来の自分たち・従来の業界には、なかったものにチャレンジした！ことによってもたらされたのです。

成功例をモデルとして模倣するのも悪いことではありませんが、それに慣れてしまっただけではなりません。真に大きな成功は必ず果敢なチャレンジによってのみもたらされるのです。今は、時代そのものがかつて経験したことのない速さで変化発展しています。

その時代のニーズに的確に応え、あるいは先どりして、果敢にチャレンジする！このチャレンジ精神こそ、今後とも成功の原点だと思います。



知恵の差が実力差

鋭い時代感覚と柔軟な感性は、販工店様はもちろんのこと、まずメーカーに強く要求されます。

そこで三協アルミでは、住宅需要が新築から増改築に移っている（建設省予測）のに対応して、新築対応商品に加えて増改築対応商品の開発により多くの力を注いでいます。また、エクステリアの大きなテーマとして外郭空間をひとつの生活空間・スペースデザインとして提案し、いかに構築するか！都市空間の中で、いかに自然志向・自然との共生を実現するか！与えられたスペース、限られたスペースをいかに有効利用するか！門扉やフェンスといった個々の商品売るのではなく、トータルにエクステリア環境をデザインし提案していきたいと考えています。

幸いなことに、当社にはアルミに関する技術と販売のノウハウがあります。これは貴重な武器であり、今後とも大きなファクターを占めます。が、それだけにこだわってはならないと思っています。感覚と感性に磨きをかけ、ITのネットもアンテナも張り巡らして、知恵を絞って工夫を凝らす。そして、販工店様を通じてお客様の多様な要望や多彩な志向をくみ上げ、また、どんなクレームにも真摯に対応する！など、CS（Customer Satisfaction：顧客満足）の質を不断に高めることに務めます。



むすびとして…古くて新しい
ダーウィン「種の起源」より
生存競争で勝ち残ってゆく生物は、環境
変化に素早く対応する“種”であり、最も
力の強いものや知性の高いものではない。

私のガーデニング・マインド



茨城県立陶芸美術館前の作品（笠間市）

いけばな。

生まれ変わらせる

新たな景色に

街並みを



北大路魯山人が愛した「春風萬里」前の作品

いけばなは室内に飾るもの、という固定概念がまだまだあるのですが、庭にも、そして街並みにもどんどんと出て行くべきものなのです。生きている植物というものは、そのあるがままを愛でること自体素晴らしいものですが、いけばなというものは、人の感性と技によって生きとしいけるものの美しさをさらに引き立て、暮らしを生き生きと彩るものだからです。街は暮らしの大きな舞台です。私は花や草木などが持つパワーを多くの人たちにより一層伝えたいために、写真にある笠間市の例のように、街並みの中にいけばなアートを創り出すことも行っています。街並みの見慣れた景色や環境が、アートによってガラリと見違えたものとなります。新たな息吹を街並みに吹き込むことによって、自分の街の美しさを再発見できるのではないのでしょうか。街の作品ではモチーフとして「竹」を用いることが多いのですが、伸び伸びとした竹のダイナミズムが街並みに合うのです。また、竹というものはどんどん切らないと良い竹が育ってきません。作品展示後の竹は笠間焼の燃料として使われたのですが、これもエコロジーの一環かもしれません。

華道家 假屋崎省吾

1958年、東京生まれ。早稲田大学在学中に草月流に入門。草月流家元勅使河原宏氏の傍らで、いけばなにとまどらず空間を創ることの面白さを学んだ。美輪明宏氏より「美をつむぎだす人」と評され、今最も注目されている華道家であり、スペースクリエイター。クリントン米大統領日時や天皇陛下御在位10周年記念の花のプロデューサーも務める。受賞、著書多数。假屋崎省吾花教室 主宰。草月流師範会理事等役職多数。


 華道家 假屋崎 省吾 氏

<http://warp.on.arena.ne.jp/>



専務取締役
植月 守氏

EXコーディネーター
松永 信彦氏



山口県岩国市 S様邸



約230坪の広い敷地の右手奥に住宅が建っている。前面のアプローチと庭が一体化した大空間はお子さんの遊び場を兼ねているため、安全性に配慮してクローズスタイルに。数カ所に植栽スペースを設けて変化をつけている。

開放感あふれる大きな空間を“使うための庭”に

この施工例は、第18回エクステリア施工コンテストのプレゼンテーション部門で最優秀賞を受賞しました。約230坪の広い敷地を存分に生かし、駐車場、フロントヤード、アプローチ、庭の4つの要素で構成させたエクステリア空間をつくっています。

施主様のご要望は、「子どもが自由に遊んだり、バーベキューを楽しんだり、さまざまに活用できる庭にしたい」ということでした。そこで、“使うための庭”を設計のコンセプトとして、さまざまな工夫を凝らしました。

まず、車の往來の激しい県道に面しているため、お子様が庭で遊ぶときの安全性を考えてクローズスタイルの庭を選択。ただし、美観への配慮から、門まわりをセットバックさせてフロントヤードを設け、

エクモアの開き戸付き引戸門扉を取り付けました。フロントヤードにはアールをつけたレンガの花壇をつくり、一部にジュラストーンも敷き詰め、クローズタイプでもおしゃれて柔らかな雰囲気を出しました。

そして、アプローチと庭を一体化させて開放感あふれる大きな空間をつくりました。たっぷりと奥行のあるアプローチは土間コンクリート仕上げですが、枕木とリュウノヒゲを植えた目地を斜めに配し、その右脇には施主様が所有していた赤レンガを敷き詰めて、表情豊かなデザインに仕上げました。

また、アプローチの左側につくった芝生の庭には、ワンポイントとしてフィリのケヤキを植え、バーベキューやライトアップを楽しめるよう、外部コンセント

を取り付けた枕木とガーデンライトも設置。さらに、空間の数カ所にラティスフェンスやガーデニングスペースを設け、視覚的にも変化をつけています。これらの工夫によって、さまざまな楽しみ方ができる多目的なくつろぎ空間を実現させました。

—— 営業の考え方 ——

施主様のニーズに応えるだけでなく、家族構成や年齢、ライフスタイルなどに応じて、数年先のことも考慮した生活提案型のプレゼンテーションに力を入れています。また、施主様参加型のエクステリアづくりにも留意し、きめ細かな打ち合わせを行ったり、植木やレンガなどを一緒に見て決定してもらったり、施主様が手作りできる部分を設けるなどの工夫をしています。



専務取締役
小島 良之 氏

構造物は低めに、緑で立体感を表現したオープンスタイル

今回のエクステリア施工コンテストのプレゼンテーション部門で優秀賞を受賞したF様邸は、わが社が力を入れているオープンスタイルのエクステリアの好例です。

プランニング当初は、施主様がオープンとクローズのどちらにするかを決めかねていたため、両方の図面を作成。そして、次にパースを提示した段階で、オープンスタイルのデザインの面白さを気に入っていただき、そちらに決定となった経緯があります。

そのデザインの特徴は、まず、圧迫感を感じさせないように構造物をなるべく低くしたこと。階段や門柱、鋳物門扉タンゾーンなどを取り入れながら、それらの高さを低めに設定し、さらに斜めに振ることによって、リズムカルで開放的なエクステリアを表現しました。そして、門の右側に設けた花壇には、ヤマボウシ、シャラ、シャクナゲなどの庭木を配置。低めの構造物と対称的に緑で立体的な変化をつけることによって、より植栽を目立たせるという意図があります。

このようなオープンスタイルに限らず、わが社ではさまざまなエクステリア空間において、植栽のアイデアをアビー



ルすることを心がけています。また、植栽を引き立てる空間づくりにも留意し、植物と調和するレンガや木材、自然石などの自然素材を効果的に使用したエクステリアを提案しています。最近手がけたM様邸では、枕木の支柱に粗めのアイアンメッシュを取り付けたオリジナルのフェンスを取り入れましたが、そのようなわが社独自のデザインにこだわったエクステリアも好評を得ています。

—— 営業の考え方 ——

土地が限られている場合、施主様は車庫や門まわりだけの外構を望まれることが少なくありませんが、ワンポイントでも草花を植えるスペースをつくって彩りを添えることを提案しています。逆に、土地に余裕がある場合も、ガーデニングのスペースをあまり広くとってしまうと、施主様のプレッシャーになることがあるので、どのくらい手をかけられるかをよく確認するようにしています。

今後も、お客様の立場に立ったプランニングを強化し、要望をいちばんいいカタチで実現する魅力的なエクステリアを提供していきたいと考えています。





群馬県多野郡 F様邸

圧迫感のない、オープンスタイルのエクステリア。門柱やタンゾーネなどの構造物を低めに設定し、斜めに振ることでもリズミカルで個性的な印象に。植栽スペースには背の高い庭木や季節の草花を取り入れ、立体感を表現。



S様邸

洋風の庭づくりへのニーズが高まる一方で、和風の庭も根強い人気がある。縁側や石畳をつくったり、植物とのバランスを考えながら、竹垣、庭石、石灯笼、水鉢などの和のアイテムを取り入れて、落ち着きと安らぎを感じさせる和風庭園を提案している。



群馬県多野郡 M様邸

住宅外壁の下部にデザインされたレンガ調タイルとの調和を図り、枕木やジュラストーン、レンガなど、自然素材を多用。植物を絡ませて楽しむアイアンメッシュ入りのオリジナルフェンスは、外部からの目隠しも兼ねている。



A部門 ガーデンエクステリア
最優秀賞
東急不動産株式会社 様

エトランボ笠木の木質感が入口階段廻りを演出している。バックの“スペイン風”住宅の雰囲気と手摺りの鋳物飾り支柱が緑化とあいまって楽しいエントランス空間作りに成功している。

B部門 ウォールエクステリア
最優秀賞
リビングプラザ滝の神 様

限られた庭スペースに「プレオレ」を活用して素晴らしいアウトドアリビングを創成した。これこそ星空を仰ぐ「小宇宙マイ・アウテリア」である。



C部門 パブリックエクステリア

最優秀賞

株式会社 東北工商 様

ヨーロッパによくみる“花と緑のセンター”内の池空間にプレラウエイの屋根と列柱デザインが一役買っている。池に浮かぶ蓮の花が美しい。

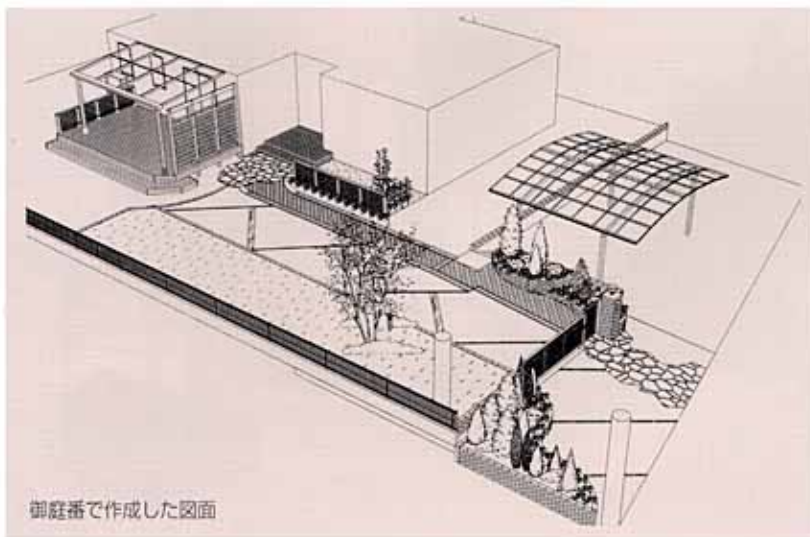


D部門 プレゼンテーション

最優秀賞

有限会社 フジジュウ 様

奥行き感のあるアプローチとウッドフェンス、カーポート、左サイドのコニファーグリーンスペース等、大屋根の美しい住宅デザインに合わせた苦心がうかがえる。隅々まで配慮された総合的エクステリア設計である。



御庭番で作成した図面

E部門 庭まわり
最優秀賞
アウティソガ 様

高いトレリスとラチスフェンスの
使い方で、見事に空間を分けた好例。
又、庭先の扇状に敷かれたレンガ
模様と玄関脇のカーブ状プランタ
ーデザインがうまく呼応している。



A部門 ガーデンエクステリア
猪狩賞
有限会社 ヒューマン 様

住宅フロントに効果的な落葉シン
ボルツリーを植え、プランター周
囲は玉石を廻し、門柱、床は同材
料のオーストラリア砂岩乱張りで
明るく仕上げ中心の緑を引き立
てている。黒のエトランポ手摺が
アプローチを引き締めている。



D部門 プレゼンテーション
ガーデンヴァール賞
有限会社 アズミ造園 様

これはガーデンヴァール商品を使
った好例である。当初の図面には
無いウッディアーチもシンボリック
で効果的。高低差のある花台にコ
ンテナを置き、コニファーをあし
らうなど楽しいガーデンヴァールを
行っている。





E部門 庭まわり
ガーデンヴァール賞
 ボラスガーデナーズ株式会社 様

ガーデンヴァールの噴水使用の例。
 壁泉を生かすために枕木等を使っ
 ての庭づくりが、めいっばいの楽
 しさを演出している。

第18回エクステリア施工コンテスト 全体講評

審査委員長 猪狩 達夫氏



猪狩 達夫氏プロフィール

東京都世田谷区生まれ。早稲田大学
 理工学部建築学科卒業、カナダトロ
 ント大学建築学部大学院終了(マスタ
 ーオブアーツ取得)グリーンタウン高
 尾の基本設計をはじめ集合住宅地計
 画・街なみ設計等幅広く活躍中。
 昨年「第2回人間サイズまちづくり賞」
 受賞。現在(株)イカリ設計代表。
 エクステリア&ガーデンアカデミー
 学長。著書に「戸建て集合住宅による
 街づくり手法」等がある。

世紀の変わり目にさしかかり、いよいよエクステ
 リア業界は風雲急を告げる様相を呈してきた。
 今回3,400点を超える第18回施工コンテスト
 の応募作品をみても、かつてその大半を占めて
 いたクローズドな「外向き」の外構構成が、内部
 の生活を外ににじみ出す、いよいよ「内向きオー
 プン型」が主流を示してきたことである。これは、
 昨年来三協アルミが社を挙げて「夢(ドリーム)ス
 ペース」づくりとして、細部にわたって、宅内の外
 部生活スペース形成に力を入れて来た成果の現

れともいえる。またエクステリアが生活の中に入り
 込んで来た証拠である。例えば、ウッドフェン
 スの囲いや、全天候型のプレオーレ等が、実に快
 適そうである。木質系エクステリア材が生活の中
 に導入される一方で、アルミ本来の質感を示す
 アーバングレー色の自然感が、住宅エントランス
 にフィットするなど、素材の適材適所がますます
 問われる時代となって来た。エクステリア産業が
 「生活価値創造産業」として代わる21世紀がま
 すます楽しみになってきたといえよう。

入賞店一覧

A部門 ガーデンエクステリア	
最優秀賞	東急不動産株式会社
優秀賞	有限会社 いのうえ商事
優秀賞	株式会社 春光園
入賞	株式会社 グリーン企画
入賞	T.R.S
入賞	住友林業緑化株式会社群馬営業所
入賞	株式会社 ゴトー商会
招待賞	有限会社 ヒューマン

B部門 ウォールエクステリア	
最優秀賞	リビングプラザ魂の神
優秀賞	東都住宅
優秀賞	丸高産業株式会社
入賞	株式会社 トーシンコーボレーション関東営業所
入賞	有限会社 鈴木造園
入賞	有限会社 建都
入賞	平和ホームサービス
入賞	株式会社 南興園芸

C部門 パブリックエクステリア	
最優秀賞	株式会社 東北工務
優秀賞	株式会社 坂本建研
優秀賞	百鉄興産株式会社
入賞	株式会社 清水アーネット
入賞	株式会社 日比野サッシ
入賞	アベ建材株式会社
入賞	株式会社 トヨタ建商
入賞	阪神塗物株式会社

D部門 プレゼンテーション	
最優秀賞	有限会社 フジジュウ
優秀賞	株式会社 グンチク
優秀賞	住友林業緑化株式会社CADセンター
入賞	株式会社 大建工業
入賞	株式会社 空間コンストラクション
入賞	株式会社 武蔵野総業
入賞	株式会社 サネフジ
招待賞	有限会社 アズミ造園

E部門 オープンエクステリア・アウトドアリビング	
最優秀賞	アウトイソガ
優秀賞	滋環境設計室
優秀賞	株式会社 厚本造園土木
入賞	株式会社 グリーンケア
入賞	住友林業緑化株式会社さがみ営業所
入賞	スフェーレマイスター kishida
入賞	有限会社 暁建築工房
招待賞	ボラスガーデナーズ株式会社



おにわかい つうしん
御庭会通信



東海御庭会 研修会風景

●中国御庭会 総会 ————— 10月18日 サンルート徳山

今回の総会では、スーパー御庭番の実務担当者の方にも参加いただいたの、総合研修会を実施した。スーパー御庭番の最新バージョンや応用操作についての説明を行い、質問や要望事項を含め、活発な意見交換が行われた。その後、(有)ヒューマン 馬木先生により、今後のエクステリア業界を取り巻く環境の変化と、販工店のビジネスチャンスについて、「変革するエクステリア」と銘打った講演会が実施された。

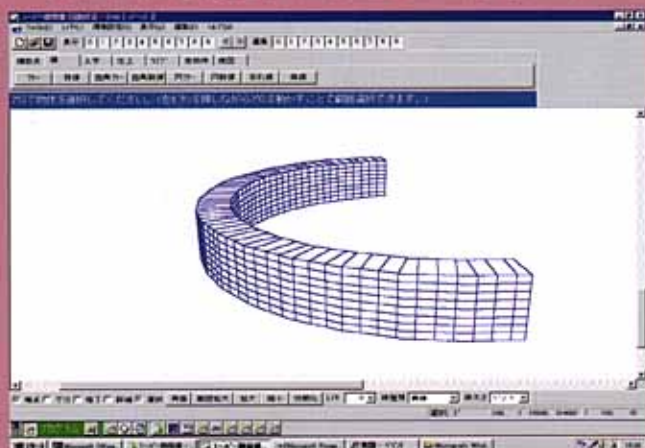
●東海御庭会 秋の研修会 ————— 11月14日 浜松名鉄ホテル

東海地区では、スーパー御庭番VER2.0の概要説明があり、その後、情報誌「グリーン情報」の普沼部長による、エクステリア市場の現状と、今後の方向性についての講演会が実施された。また、会員同士による情報交換会も行われ、将来の物件確保につながる方策や施工力アップ、ノウハウ蓄積について、有意義な意見交換が行われた。

●四国御庭会 総会 ————— 11月14日 リーガロイヤルホテル新居浜

四国地区では、当社エクステリア秋の新商品の紹介とスーパー御庭番VER2.0の概要説明を行った。また、その後、日本ペイント(株)カラーデザインセンターの久保先生による、ガーデンデザインに役立つ色彩研修会が実施された。

スーパー御庭番バージョン2.5リリース



〈R線の天端模様機能の追加〉

2001年1月にスーパー御庭番VER2.5をリリースする。今回のバージョンアップでは、各システムにおけるユーザー様からの要望事項を取り入れ、さらなる機能アップ・操作性の向上を図る。
また、2000年ガーデンエクステリア秋の新商品データを追加する。

おにわばん
御庭番スタッフ紹介

愛知県西尾市 井戸安ブロック工業所株式会社様

「創造力・デザイン力もアップしました」



堀尾政博様



尾崎清孝様

堀尾政博 専務取締役

御庭番の導入は7年ほど前。スタッフたちがコンピュータを操作することで自信を持ち、創造力やデザイン力も自然にアップしたことが大きなメリットです。最近、ノートパソコンも入れたので、デスクトップ型とうまく連動させながら、さらに活用していきたいと思います。忙しい毎日ですが、時間があれば、映画鑑賞やゴルフ、食べ歩きをしたいですね。

尾崎清孝様

設計の際は、お客様の要望をカタチにしながら、プラスアルファの要素を加えて、1軒1軒それぞれの個性を表現するように心がけています。休みの日は、長男と次男のカード遊びの相手をするなど、もっぱら家族サービス。名古屋の動物園や水族館にもよく出かけます。

井土正幸様

御庭番で図面やパースを作成すると、手書きよりも仕上がりがきれいなうえに、時間が大幅に短縮できるので便利。他の仕事もはかどります。家内も仕事を持っているので、家ではいろいろ家事の手伝いもしています…。会社で仕事をしているほうが楽しいですね(笑)。

平野公康様

御庭番で作成したパースはきれいでわかりやすいので、お客様にも好評です。もう少し庭木などの種類が増えたと、より表現力が豊かになると思います。仕事の後にお酒を飲むのが、気分転換にはいちばん。独身なので花嫁を募集中です。



井土正幸様



平野公康様

三協アルミ

〒933-8610 富山県高岡市早川70 三協アルミニウム工業株式会社
エクステリア建材事業本部 EX.VIEW編集室
TEL0766-20-2261 FAX0766-20-2071
ホームページアドレス <http://www.sankyoalumi.co.jp/index/ex.htm>